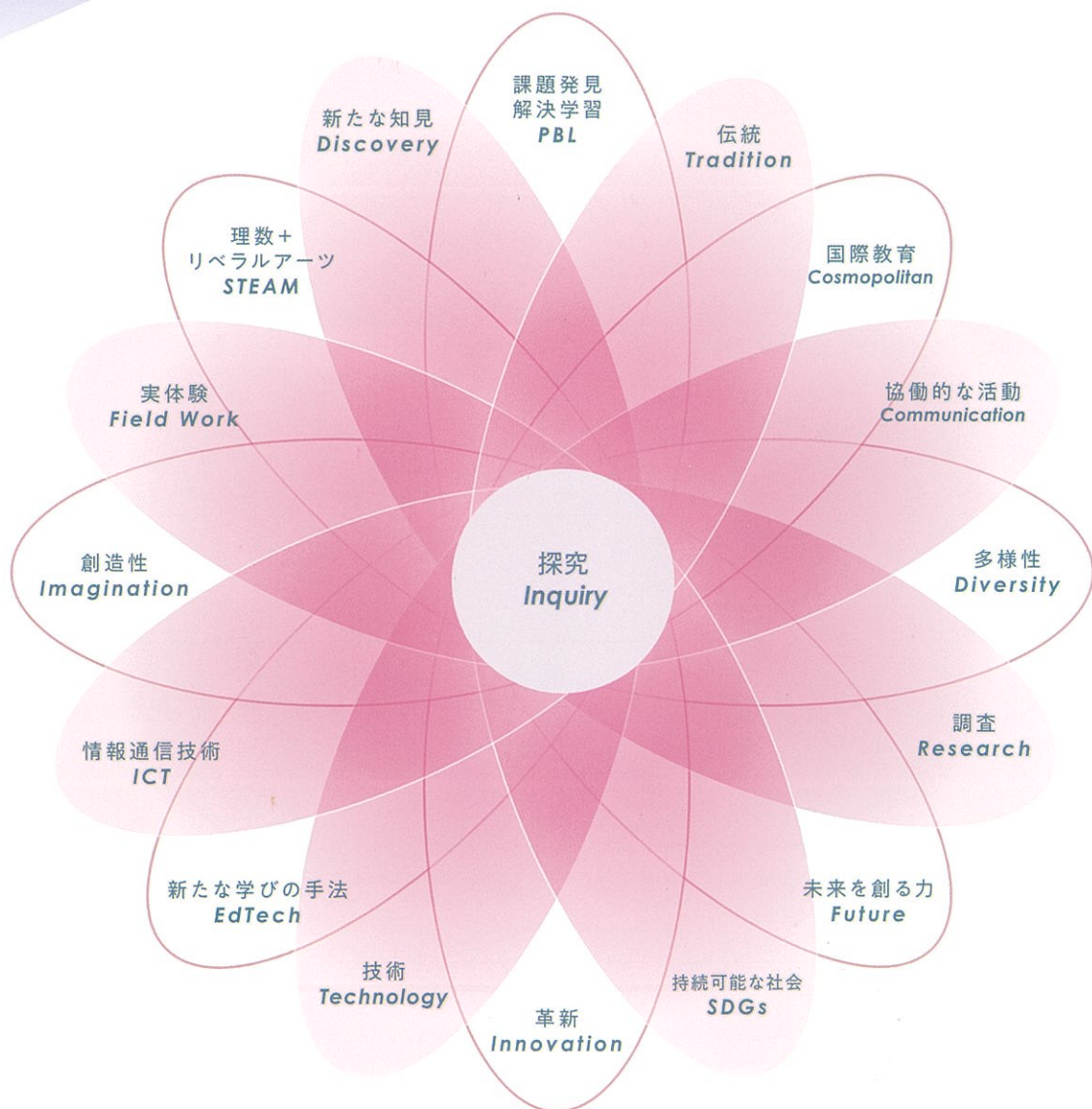


宮城県立初の探究科

宮城第一高等学校

国際探究科 理数探究科



世界がかわる、
新たな学び

宮城県宮城第一高等学校

The Most Brilliant Senior High School 宮城一高は生徒一人ひとりが輝く高等学校を目指しています

学びは、探究へ

国際探究科・理数探究科の学び



「深く考える」

様々な「なぜ？」に対し、どう考え、どう説明し、どう解決していくか、授業や学校生活で培った様々な力を活用していきます。ICT 機器やアプリを活用するなど、より深く考える力が身に付く授業を展開しています。教科間のつながりや分野横断的な学びを実現し、多角的に物事を捉える視野が広がるカリキュラムとなっています。

「新たな知とつながる」

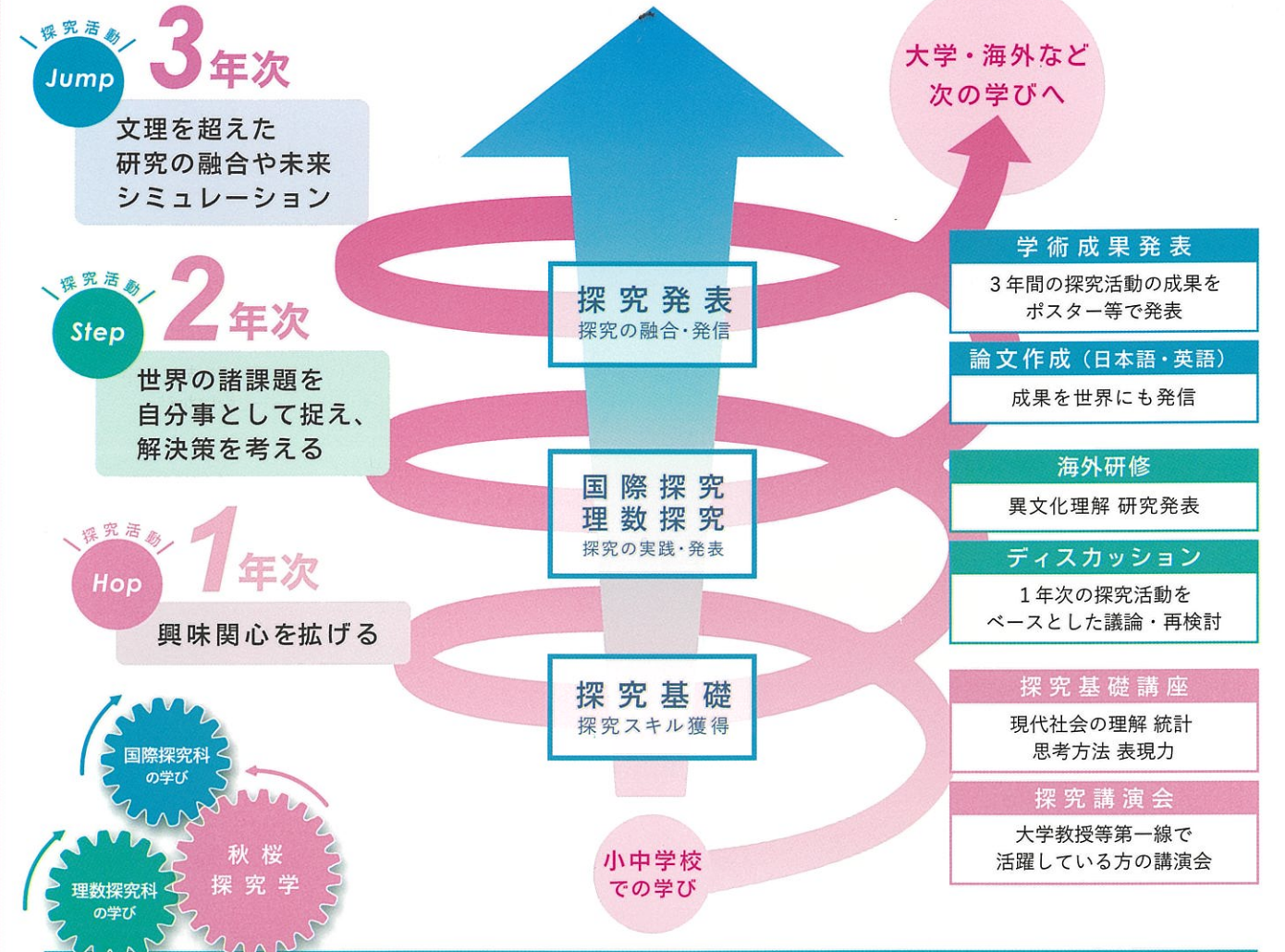
大学や研究所などの外部の研究機関との連携によって最先端の研究に触れることができます。また、留学生や海外の高校との交流も盛んに行なわれており、海外への研修旅行も実施しています。

「未来をひらく」

探究とは、知識の習得だけに留まらず、より深く、より広く追究し、新たな世界をひらいていくこと。それは自らの可能性を広げるチャンスです。未来を創る当事者、新たな社会をリードする人材育成を目指します。



宮一の探究 — 未来社会の創造へ —



各教科の深い学び + 探究プログラム
独自科目による専門的な学び + 「秋桜探究学」
宮一の象徴「秋桜」を冠した独自のプログラムです。（授業・課外活動）

育てたい
生徒像

- グローバルな視野で、論理的に考え、主体的に判断することができる生徒
- 英語活用能力を含め、高いコミュニケーション能力を発揮できる生徒
- 柔軟に思考し、新たな価値の創造を目指す生徒
- 対話的に課題解決に取り組む生徒

国際探究科

語学や人文・社会科学に重点をおいた学科。理数系の知識も活用し、国際社会で活躍するための力を伸ばします。

2, 3年次 国際探究科

- 国際関係科に準拠した学校設定科目、異文化理解など
- 国際探究（グループ研究）・探究発表（個人研究）
- 秋桜探究学

教育課程

探究活動

人文社会
分野

自然科学
分野

理数探究科

自然科学に重点をおいた学科。語学力も育成し、研究内容を広く発信できる力を伸ばします。

2, 3年次 理数探究科

- 理数科の専門科目、充実した理科実験など
- 理数探究（グループ研究）
- 探究発表（個人研究）
- 秋桜探究学

2学科一括募集!!!

1年次（国際探究科・理数探究科 計80名）

- 特色ある行事（出前授業、施設見学など）
- 秋桜探究学（探究スキルの獲得）

※自己の特性を十分に検討した上で2年次以降の所属学科を決定

1年次は文理のバランス良いカリキュラム編成。文理両分野に欠かせない力の育成に重点をおきます。

自由に
選択できる!!!

国際探究科・理数探究科の学び

教育課程 物事を深く考えたい、新たな知識や知見と出会いたい、未来について多面的に考えたい人に適したカリキュラムとなっています。1年次は国際・理数を限定せず興味関心や知的な好奇心を喚起し、2年次からは国際または理数に分かれて専門性を磨き、3年次では海外に向けて研究や考えを発信する表現力や対話する力を育成していきます。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		
1年次	共通	国語		英語		理科		地歴		体育	保健	芸術	家庭	情報		理数数学	理数生物	探究基礎	L	H	R																
2年次	国際	国語		数学		理科	公民	体育	保健	国際言語探究	国際地歴	English Academics I	★AEE I	理数数学II	★理数数学特論	★理数化学	★理数物理 ★理数地学 ★理数生物	国際探究	L	H	R																
	理数	国語	公民	体育	保健	English Academics I	★AEE I	理数数学II	★理数数学特論	★理数化学	★理数物理 ★理数地学 ★理数生物	理数探究	L	H	R																						
3年次	国際	国語		理科	体育	国語・数学・芸術 から1科目 または2科目	国語・地理・公民・英語 から1科目 または2科目	国際地歴	English Academics II	★AEE II	★理数物理 ★理数生物 ★理数地学	探究発表	L	H	R																						
	理数	国語	数学・公民 から1科目 または2科目	体育	English Academics II	★AEE II	★理数数学II	★理数数学特論	★理数化学	★理数物理 ★理数生物 ★理数地学	探究発表	L	H	R																							

秋桜アカデミー

赤色が学校設定教科「国際関係」の科目 青色が専門教科「理数」の科目 黄色が学校設定教科「探究」の科目
 【AEEはAdvanced English Expressionの略】 【国際地歴は国際地理探究・国際日本史探究・国際世界史探究から1科目選択】 【★は習熟度別授業の科目】

授業紹介



理数生物 (1, 2年次)

国際探究科・理数探究科の両生徒が受講します。1年次では、地域フィールドワークを実施し、地域の自然や生態系を通して探究課題を探し、教科横断的な見方・考え方を養います。



English Academics I、II (2, 3年次)

海外の高校生とのオンライン交流や洋書を用いた授業、年度末に校内で行なわれるスピーチコンテストやディベートコンテストに向けた演習を行っており、高い英語活用能力を養成します。



探究基礎 (1年次)、 国際探究・理数探究 (2年次)、 探究発表 (3年次)

3年間の探究活動を通して、物事を多面的に捉え、グローバルな視野を持って探究する力を養成します。1年次は探究スキルの獲得、2年次は探究の実践・発表、3年次は探究の融合・発信を行います。

探究的な学び

新 しい学習指導要領に基づく「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させることによる「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、グループ学習などの協働学習、iPadを活用した資料やスライドの作成・発表などを積極的に取り入れた授業を行っています。これらの活動を通して、受験学力の養成を図る「学問探究」、自らの生き方・在り方を考える「進路探究」を行い、生徒の進路実現を目指します。

特色ある行事

大 学や研究所などの外部の研究機関への訪問や、大学教員等による講演会などの行事を通して、興味・関心の幅を広げるとともに、高校卒業後の進路の早期明確化を図ります。また、現役の大学生や大学院生、留学生など、世界各国の同世代の学生たちとの交流を通して、自らの視野を広げ、グローバルに活躍する人材の育成へとつなげていきます。



English Seminar (1年次)

4月の中旬2日間、午後の時間を利用してALTの先生の指示の下、近隣の大学への留学生を招いてサポートを受けながら、英語の活用能力・表現力を身に付けます。



スピーチコンテスト (1年次)

英語による3分程度のスピーチを通して、自分の経験や考えを英語で伝える力などの表現力を養成します。全員が動画を提出し、代表に選ばれた生徒が国際探究科・理数探究科の生徒全体の前で発表します。



研究所・学術機関研修 (1, 2年次)

最先端の研究を行っている大学の研究室や研究所、学術機関を訪問し、科学の成果に対する理解や科学に対する興味関心を高めます。



探究講演会 (1, 2年次)

大学の先生や様々な分野で活躍されている社会人の方をお招きして、最新の研究やグローバル社会などについて講演していただきます。



探究発表会 (1, 2年次)

年に2回、探究活動の発表会を行っています。発表を通して発信する力を養うとともに、探究活動の見直しを図り、次の探究に生かしていきます。



ディベートコンテスト (2年次)

英語によるディベートを通して、客観的・批判的・多角的な視点に立ち、論理的に思考する力や情報を収集・整理し、発言に向けて自分たちの考えを文章化する力、筋道を立てて主張する力を養成します。



海外研修旅行

海外への研修旅行を通して、英語活用能力を高めるとともに、その地域の歴史や文化、自然に触れ、グローバルな視野を広げます。

Q&A

Q1 国際探究科ではどのようなことを学べるの？

A1 国際社会や日本社会の文化や歴史、制度、課題などについて、系統的に理解を深めます。また授業の中で、海外の学校とオンラインでつなぎ対話する過程で、文化や歴史の比較を行い、コミュニケーション能力を身につけます。探究スキルを活用し、現代的な諸課題に対して人文・社会科学的手法で探究活動を行い、海外に発信する力もつけていきます。

Q2 理数探究科ではどのようなことを学べるの？

A2 数学及び理科における概念、原理・法則などについて、系統的な理解を深め、実験やフィールドワークを通して、課題の解決や新たな価値の創造に向けて積極的に挑戦しようとする態度を養います。探究スキルを活用し、現代的な諸課題に対して科学的な手法で探究活動を行い、海外の学校と交流し、研究内容の発表や議論を通して、海外に発信する力も身につけていきます。

Q3 今までの理数科と理数探究科との違いは何？

A3 現代の社会では、文系・理系といった分け方では解決できない問題が多くなり、教科や領域をまたいだ分野への期待が高まっています。理数探究科では、「国際」と「理数」の専門科目がどちらも学べるようになっています。1年次生では学際的な見方や科学的な見方や考え方を学んだ後、2年次から「理数」の科目を重点的に学ぶことについては今までの理数科と同じですが、国際の科目も学ぶことで、研究成果を海外に向けて発信する表現力や対話する力をつけていきます。また、自ら課題を設定して探究する活動の時間が増えています。

Q4 どのような授業になるの？

A4 学ぶことが楽しくなる、進んで学びに向かいたくなる、生徒自身の「なぜ?」という疑問に向き合う授業を展開します。例えば、実社会で起きている課題や自ら設定した課題に対してそれらを解決するための手法や考え方を学びます。また、タブレット上の様々なアプリケーションを活用するなどして、生徒たちが自ら学びに向かう時間をつくり、深く考える授業を提供します。

Q5 大学進学への対応はどうなるの？

A5 新しい大学入試制度が始まり、今まで以上に高校での活動(探究活動や部活動、ボランティアなど)が重要視されることになりました。特に総合型選抜や学校推薦型選抜では、思考力や判断力、表現力やプレゼンテーション力を求める大学が多くなりました。一般選抜で合格する学力を育成することはもちろんですが、様々な経験や探究活動に重点を置くことで、募集割合が増えてきている総合型選抜や学校推薦型選抜に意欲的に挑戦する生徒の育成を目指しています。

Q6 国際探究科・理数探究科の募集はどうなるの？

A6 国際探究科・理数探究科の入学定員あわせて80名を一括募集(くくり募集)します。一括募集とは、志望学科を決定せずに「国際探究科・理数探究科」として一括で募集し、入学後に将来の進路と興味・関心・能力・適性を考え、1年次中に学科を決定する方法です。

Q7 学科はどのように決めるの？

A7 1年次の前期に2つの学科の説明会、希望調査、個人面談、三者面談を実施します。その上で本人の希望を重視しながら総合的に判断し、12月初旬に最終決定します。したがって高校入学後自分の将来を見定めた後に学科の選択ができます。2年次以降は、2つの学科に分かれてそれぞれの専門科目等を学ぶことになります。各学科は人数に偏りができる場合もあります。

Q8 出願の際に普通科を第2志望とすることはできるの？

A8 国際探究科・理数探究科からのみ普通科を第2志望とすることができます(普通科を第1志望とする場合には第2志望は選択できません)。志望者は忘れずに願書に記入してください。また第2志望をすることで第1志望の合格に関して有利・不利が生じることは一切ありません。

Q9 2年次の研修旅行(修学旅行)はどんなことをするの？

A9 国際探究科・理数探究科どちらの学科もオーストラリアなど海外への研修旅行を予定しています。現地での自然体験や市街研修はもちろんのこと、高校訪問をして現地の高校生と交流したり、B&S(Boys and Sisters)プログラムで現地の大学生と一緒に行動するなど、現地の日常を体験します。



宮城県宮城第一高等学校

〒980-0871 宮城県仙台市青葉区八幡1-6-2

☎022-227-3211 (FAX:022-227-3213)

✉ miyaichi@od.myswan.ed.jp

詳しくはwebで

🔍 <https://miyaichi.myswan.ed.jp>

